



April 2020

xsens

Release notes MVN
2020.0

MVN 2020.0 リリースノート

新バージョン	MVN: 2020.0 (2020年4月) Awinda ファームウェア: (変更なし)AW-A2 v4.4.0, AW-DNG2 v4.4.0, MTw2 v4.4.0 Link ファームウェア: (変更なし)BPACK v1.2.0, MTx2 v1.2.0 ファームウェアアップデート: 4.2.7 (4.2.6も可能)
旧バージョン	MVN: 2019.2.1 (2019年12月) Awinda ファームウェア: AW-A2 v4.4.0, AW-DNG2 v4.4.0, MTw2 v4.4.0 リンク ファームウェア: BPACK v1.2.0, MTx2 v1.2.0 ファームウェアアップデート: 4.2.6
リリース日	2020年4月
オペレーティングシステム	Windows10, 64bit
アイコンの意味	[+]追加機能、[^]変更機能、[!]注意点、[#]修正点、[-]削除機能

1 概要

このドキュメントでは、Xsens MVN Analyze/Animate 2020.0の新しいリリースでの新機能、改善点、およびバグ修正について説明します。

注: 今回のリリースでは、MVN Link/Awinda システムのファームウェアアップデートは必要ありません。以前のリリースのファームウェアを使用し続けることができます: Xsens MVN 2019.2(.1)。

2 主な改善点と新機能

2.1 MVN

- + HTC Vive ポジション補正が追加されました。
- + HTC Vive オブジェクトトラッキングが追加されました。
- + GNSS シングルレベルシナリオ追加。
- + GNSS マルチレベルシナリオ追加。
- + ネットワーク同期機能が追加されました (XML と JSON)。
- + マルチプロセッサを利用したパラレルバッチ処理を実装 (複数同時 Reprocess) 。
- + 肘と手首の新しい寸法入力オプション追加。
- + 日本語と韓国語対応。
- ^ 新しい Xsens ブランドに更新。
- ^ ソフトアクセスポイント (ソフト AP) の実装。
- ^ マルチアクターのために改善された ROBR インターフェイス。

2.2 ファームウェア

このリリースでは、新しいファームウェアの更新はありません。

しかし、MVN の最新機能を活用するためには、各ハードウェアコンポーネントのファームウェアを最新バージョンにアップグレードする必要があります。

ゼロシーセブンのサポートページからファームウェアアップデート (FWU) をダウンロードしてください。

http://zeroc7.jp/support/supportpages/mvn_support/

3 バグ修正

3.1 MVN

- # ファイルに GNSS データがない場合、GNSS プロットウィンドウが開かなくなりました。
- # 非常に大きなファイルも Excel 形式でエクスポートできるようになりました。
- # FBX エクスポートでファイル名にドット (.) を含むファイルをエクスポートできるようになりました。
- # コマンドラインエクスポートでは、mvnx ファイルからのエクスポートが可能になりました。
- # C3D エクスポートでショルダーポイントが追加されました。
- # 特殊文字が使用可能になりました。
- # Calibration from Selection がより安定的になりました。
- # GNSS を使用した後、Awinda に切り替えた後、すべてのシナリオが再び表示されます。
- # ヒールコンタクトは Extra Shoe Thickness でも機能します。
- # HDMI ケーブルの挿入または取り外し時に MVN がクラッシュしなくなりました。
- # PowerPoint プレゼンテーションがフルスクリーンに設定されている場合にも MVN がクラッシュしなくなりました。
- # 「ハンズオフ」キャリブレーションの際、最後の「Apply」をクリックする時もディレイを設定できるようになりました。
- # マルチレベル ReprocessHD 処理された MVN ファイルでもコンタクトが表示されるようになりました。
- # OBR インポートで「Use GNSS」チェックボックスにチェックする際に寸法情報を削除しなくなりました。
- # MVNX ファイルのバッチエクスポートの進行状況バーが実際の進捗状況を示すようになりました。
- # OBR キャリブレーションのチュートリアルビデオへのリンクが修正されました。
- # BVH エクスポート: プロップデータのオフセットが修正されました。

4 マイナーアップデート

4.1 MVN

コマンドラインエクスポートに追加オプションが追加されました。

Excel エクスポートの際のメモリのパフォーマンスが向上。

UDP コマンドで Axis リセットも可能になりました。

コマンドラインバッチエクスポートの実装。

骨盤 (Pelvis) に追加されたコンタクトポイント (pRightASI、pLeftASI)。

ファイルプロパティに GNSS 使用に関する情報が追加されました。

エクスポートウィンドウで GNSS の選択・解除が可能になりました。

フロアビジュアライゼーションの向上。

背景の空のグラデーションの追加。

ライブ GNSS グラフの可視化改善。

エクスポーターに GNSS データを追加しました (Excel+mvnx)

Excel エクスポートで書き出しするデータを選択できるようになりました。

5 既知の問題点

- ・ 26. 20. 100. 6708 から 26. 20. 100. 7528 までのバージョンのインテルドライバーを使用している場合、MVN GUI が正しく動作しません (拡大ダイアログを使用できません)。修正: ドライバーをアップグレードするには BASE 記事を参照してください:
<https://base.xsens.com/hc/en-us/articles/360012044979-MVN-2020-Intel-driver-issue>